



「花言葉」

春から夏にかけてたくさんの花が私たちの目を楽しませてくれます。春の到来を知らせてくれた桜の花は、もう姿を消して、今は夏の日差しを受け止める新緑の葉を大きく広げています。学校の校庭では、ハルジオンが至る所に姿を見せています。花のカレンダーは年間を通して、桜、ハルジオン、タンポポ、紫陽花……と次々に季節の移ろいを届けてくれます。

金曜日の夜に、中島校長先生、福盛先生、生月先生など城山中学校を去られた先生方と新しくお見えになった市川校長先生、森田先生、木村先生をお招きしてお食事会を行いました。

私は、会場の座席を決めるくじを作りました。お食事会でたくさんの思い出話が花開くようにと、座席に「花のカード」を置きました。カードの裏に「花言葉」も調べて書きました。学校を去られた先生方の座席にはカードではなく、懐かしい城山中の空気を届けようと思い、城山中学校に咲いている野草の「ハルジオン」を摘み取って席札に添えました。「花のカード」に書いたように席札の裏に、ハルジオンの花言葉を調べて書きました。ハルジオンの花言葉は「追想の愛」でした。お別れした先生方にぴったりの花言葉だとうれしくなりました。



お食事会が始まると、中島校長先生が「学校に咲いている野草、懐かしく感じました。お気遣いありがとうございます。この席札は持ち帰ります。」と話しかけてくれました。中島校長先生の言葉に優しさを感じました。

用事があって、日曜日に学校に行きました。校庭につながる東階段を上るときに、階段の脇にたくさんのハルジオンが風に揺れて咲いていました。いままでは立ち止まることもなく通り過ぎていたハルジオンでしたが、今は特別な花に感じました。空を見上げると青空に白い雲が浮かんでいて、一足早い夏の空が見えました。